

平成14年 2月 4日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一

公開シンポジウムと環境分野の科学技術政策に関する
意見交換会のお知らせ

このことについて、別紙のとおり開催されますのでお知らせします。

【お問い合わせ先】

広島大学総務部研究協力課 青山

TEL: (0824) 24-6036

(ダイヤルイン)

FAX: (0824) 24-6020

e-mail: kenkyu-jyosei@bur.hiroshima-u.ac.jp

[発信枚数: A4版 5枚(本票含む)]

- [意見交換会のお知らせ](#)
- [ポスター1](#) ○[ポスター2](#)

公開シンポジウムと環境分野の科学技術政策に関する意見交換会のお知らせ

中国四国地区

国公立大学、独立法人研究機関、行政機関 御中

広島大学副学長 山西正道

拝啓、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

広島大学では、このたび、近年の瀬戸内圏の環境に関する諸問題につきまして別紙の通り、公開シンポジウムを開催いたします。つきまして、中国四国地区の研究者及び行政担当者に広く参加いただき、意見を集約して、今後の環境科学・技術への地域特性を考慮した提言ができればと考えております。

さらに、このシンポジウムと併せて、環境分野の科学技術政策に関する意見交換会(別紙)を開催いたします。

ご存知のように、総合科学技術会議は平成13年に我が国の「科学技術奇本計画」を策定し、またこれを推進するための「推進戦略」を‘環境’を含む4つの重点課題など8分野にわたって策定しました。しかし、基本計画や推進戦略を意味あるものとするために、また環境部門としては地域の特異性を考慮する必要があるため、全国各地で研究者や担当行政者との意見交換会を開催することが進められております。

そこで、中国四国地区での意見交換会を広島大学が主催して、この趣旨に則り、中国四国地区の環境関連の研究者や行政担当者のその場を提供し、総合科学技術会議へ中国四国地区から積極的に、忌憚のない提言ができればと考えております。

以上、このたびのシンポジウムと意見交換会の趣旨をご理解いただき、ご多忙なおり大変恐縮ですがご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加頂けます場合には2月8日までに下記までご連絡下さい。会場の都合により、シンポジウム150名、意見交換会60名、懇親会60名の受付を先着順で決めさせていただきますのでご了承下さい。

敬具

参加申込み先:

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

広島大学総務部研究協力課(担当:青山)

TEL 0824-24-6036 FAX 0824-24-6020

e-mail: kenkyu-jyosei@bur.hiroshima-u.ac.jp

問い合わせ先:

広島大学大学院生物圏科学研究科 中根周歩

e-mail: knakane@hiroshima-u.ac.jp TEL & FAX 0824-24-6510

公開シンポジウム

—21世紀初頭の科学・技術政策への提言—

瀬戸内圏の環境・技術研究の現状と未来



日時 **2002年2月16日(土)** 13:00~15:30
場所 **ホテルグランヴィア広島** 4階 悠久の間
主催 **広島大学** (先着150名受付け・入場無料)

■ 基調講演

松田 治 (広島大学大学院生物圏科学研究科)

「瀬戸内圏を資源・環境管理の国際モデル空間に：海からの発想」

■ シンポジスト

上 真一 (広島大学大学院生物圏科学研究科)

「瀬戸内海生態系の変化：クラゲが魚を駆逐する？」

佐久川弘 (広島大学大学院生物圏科学研究科)

「瀬戸内圏における森林衰退と新タイプの大気汚染」

岡田光正 (広島大学大学院工学研究科)

「瀬戸内海における干潟の保全・創出技術」

田辺信介 (愛媛大学沿岸環境科学研究センター)

「環境保全型養殖漁業の提案：ダイオキシン汚染への挑戦」

村田 実 (三菱マテリアル環境・エネルギー研究部)

「廃棄物処理における高温プラズマ熔融炉技術の展開」

松岡俊二 (広島大学大学院国際協力研究科)

「瀬戸内環境政策の評価と課題：瀬戸内法30年」

■ 司会

小松登志子 (広島大学大学院工学研究科)

申込連絡先

東広島市鏡山1-3-2 広島大学総務部研究協力課 (担当：青山)

TEL：0824-24-6036 FAX：0824-24-6020

E-mail：kenkyu-jyosei@bur.hiroshima-u.ac.jp

環境分野の科学技術政策に関する意見交換会

—総合科学技術会議における環境分野推進戦略と文部科学省の環境科学技術政策をめぐって—

日時 2002年2月16日(土) 16:00~18:00
場所 ホテルグランヴィア広島 3階 飛鳥の間

挨拶 牟田泰三 (広島大学長)
石井紫郎 (総合科学技術会議議員)
渡辺 信 (総合科学技術会議参事官環境担当)
花岡千草 (文部科学省研究開発局地球科学技術推進調整官)
討論
閉会の辞 山西正道 (広島大学副学長)
司会 中根周歩 (広島大学大学院生物圏科学研究科)

懇親会

時間 18:30~20:00 (意見交換会終了後)
場所 悠久の間
会費 1万円

意見交換会・懇親会へのご参加は事前申込み(先着60名)が必要です

申込連絡先

東広島市鏡山1-3-2 広島大学総務部研究協力課 (担当:青山)
TEL: 0824-24-6036 FAX: 0824-24-6020
E-mail: kenkyu-jyosei@bur.hiroshima-u.ac.jp

後援

国際エメックスセンター・瀬戸内海研究会議・瀬戸内海環境保全協会・産業技術総合研究所中国センター・NHK広島放送局・中国放送・テレビ新広島・広島ホームテレビ・中国新聞社(予定)

会場



ホテルグランヴィア広島

〒732-0822 広島市南区松原町1-5
TEL: 082-262-1111

広島駅新幹線口改札から徒歩2分

(リムジンバス) 広島空港よりJR広島駅まで約50分
(車) 山陽自動車道広島ICよりJR広島駅まで約20分